



191号(2023年11月)

岩手学習センターマスコットキャラクター テレビくん&アンテナさん
(絵: 岩手学習センター職員 菅川恵梨)

<イーハトーブ191号 目次>

学習センター所長から	1ページ
学位記授与式	2～3ページ
事務室からのお知らせ①	4ページ
面接授業科目の追加登録について	5ページ
インターネット配信のお知らせ	6ページ
公開講演会(2024年1月)のお知らせ	7ページ
公開講演会(2024年2月)・ 大学説明会のお知らせ	8ページ
事務室からのお知らせ②	9ページ
退任教員・新任教員からのご挨拶・ 学生交流会のお知らせ	10ページ
教務スケジュール	11ページ



放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
(岩手大学構内)

TEL: 019 (653) 7414 FAX: 019 (653) 7410

放送大学ウェブサイト: <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センターウェブサイト:

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校: 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL: 0197 (23) 3165

釜石校: 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用の際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL: 0193 (27) 8454

(釜石市市民生活部まちづくり課)

二戸校: 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL: 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

‘イーハトーブ’とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を‘イーハトーブ’と命名しました。





福島第1原発ALPS処理水の安全性を巡って

岩手学習センター所長
西崎 滋 先生
(専門分野:理論核物理学)

12年前の福島第1原発事故の後、地下水や雨水が事故炉に流入して、高濃度に放射能汚染された冷却水が溜り続けてきた。この汚染水を多核種除去施設（ALPS）で基準値以下に除染したALPS処理水を、除去できないトリチウムの濃度を海水で低く抑制して海洋に放出する作業が始まった。今後、廃炉作業が終了するまで30・40年は続くと言われている。ここで、ALPS処理水の海洋放出は、国際安全基準を遵守して実行され得るという国際原子力機関（IAEA）によるお墨付きの下に開始された。しかし安全基準のいう基準値というのは、それ以下なら安全でそれ以上なら安全でないという境の値ではなく、放射線のリスクを許容できるように抑制できるとした値であることに留意する必要がある。このとき問題になるのは、放射線の内部被ばくによる人体への確率的影響である。

内部被ばくというのは体内に取り込んだ放射性物質から放出される放射線による被ばくであり、体外にある等量の放射性物質からの放射線による外部被ばくよりも、人体への影響は大きくなると考えられる。問題になっているトリチウムから放出されるベータ線はエネルギーが低く、紙一枚で吸収されてしまうというが、これは外部被ばくの影響を考えるときには参考になっても、放射線が組織・細胞・DNAなどに直接あたる内部被ばくに対してはその限りではない。

また、確率的影響というのは、人体への影響が現れる限界の被ばく量（しきい線量）のある確定的影響と違って、放射線の被ばく量に応じて影響の現れる確率が大きくなるというもので、がんや白血病の発症がそれにあたる。現在は確率と被ばく量が比例すると仮定して対策が取られることになっているので、低線量でも被ばくのリスクは残ることになる。放射線と物質との相互作用や原子・分子間の相互作用が量子力学というミクロの自然法則に従って起こる現象であるから、この仮定は合理的なものと思われる。また、この確率的影響は、被ばくした本人に現れる急性の確定的影響と違って、数年・数十年後に遅れて影響が現れるもので、発症の原因を特定するのは困難になってしまう。風評被害を防止するためとは思うが、魚貝類を食して安全性を顕示しようとする場面に出くわすことがあるが、それでは真に安全性を示したことにはならないことに留意すべきである。福島原発事故が起こった当時しばしば耳にした「ただちに健康への影響はありません」というフレーズが思い出される。

海洋放出された処理水の安全性について、科学的に確認できるのは基準値以下になっているかどうかであり、それを許容するかどうかは各自の判断に委ねられているのである。

ご卒業おめでとうございます

9月24日（日）、岩手学習センターにて「2023年度第1学期学位記授与式」が行われ、岩手学習センターからは教養学部31名が卒業されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

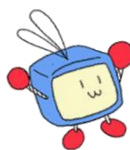


～学位記授与式に出席された卒業生の方々～

2023年度第1学期 岩手学習センター卒業生

【生活と福祉コース】	3名
【心理と教育コース】	15名
【社会と産業コース】	5名
【人間と文化コース】	3名
【情報コース】	1名
【自然と環境コース】	4名

学部 計 31名



岩手学習センター所属の卒業生・修了生の累計は、2023年度第1学期卒業・修了の方々を含めて、卒業生1,286名・修了生43名（修士課程42名・博士課程1名）となりました。





卒業生の皆さんから メッセージをいただきました



小山田 啓子 さん ー心理と教育コースー
新しいことを学ぶことはいくつになってもワクワクドキドキするものです。自分の思考行動の変容を楽しみましょう。

いわてっこ さん ー心理と教育コースー
学び続ける喜びを得ることができました。
引き続き、別のコースに入学し、学んでいきます。

S・Y さん ー心理と教育コースー
本日卒業の日を迎えることが出来ました。皆々様のおかげと感謝しています。コロナ禍においては面接授業の長所について再認識することができました。実物の先生（スクリーンではない）の顔が見える、学友の視線は同じ方向etc。「学習センター」の皆様にはもう少し？お世話になるつもりです。よろしくお願い致します。

kikiのまま さん ー心理と教育コースー
知りたいと思うことが学習に結びつきました。知識が増えたことで生活の質が向上しました。これからも放送大学で学びたいと思います。

こもも さん ー心理と教育コースー
3回の出産と仕事、転勤などで何度も休学し、昨年は再入学して足かけ15年かかりました。時代と共にオンライン化が進み、センターが遠くても学習しやすい環境になってきたのは卒業の助けになりました。
時代と共に科目も自分の関心も変化していき、とても有意義な期間でした。

ばるばる さん ー心理と教育コースー
高校卒業後、同級生より半年遅れて大学生に。お金を貯めて、最短の4年間で無事卒業できました。
大学生活の4年間、ママ、社会人、学生の3足のわらじを履いていても、通い続けたのは、放送大学ならではのなと思います。若ママでも、学歴も大卒になり、自信ができました。ありがとうございました。

佐々木 光枝 さん ー自然と環境コースー
楽しく学習させて頂きました。
ありがとうございました。

種延 真之 さん ー心理と教育コースー
自分のペースで学習を進めて気付いたら卒業となりました。放送大学で学んだことは確かに人生を豊かにしてくれていると感じています。来期からは新入生となりますので、引き続きよろしくお願いします。

坂本 裕克 さん ー自然と環境コースー
認知症を発症するまで、学び続けたいと思っています。4回目の入学許可を得ました。忘れる以上に覚えて行きたい高齢者です。皆で学び続けましょう。

事務室からのお知らせ①

通信指導について

通信指導は、印刷教材と一緒に届けられます（一部の科目については別に送付する場合があります）。通信指導が11月6日（月）までに届かない場合、放送大学本部学生サポートセンター（TEL：043-276-5111）にご連絡ください。

答案提出期間

《Web》 11月 8日（水）10：00 ～ 11月29日（水）17：00
《郵 送》 11月15日（水）～ 11月29日（水）〈本部必着〉

提出については、インターネット上で通信指導の回答・提出・解説が閲覧できる『Web通信指導』が利用可能です（一部の科目を除く）。

対象科目、受講方法等について、詳しくはシステムWAKABA「キャンパスライフ→学内連絡→通信指導の提出について」をご覧ください。

※通信指導を提出して合格しなければ、単位認定試験を受験できません。受験を希望する方は、期日までに必ず答案を提出してください。

※郵送による提出の場合、提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。なお、個別の到着確認は致しかねますので、郵送物到着確認をされたい方は、追跡確認のできる送付方法を郵便局や宅配業者へ相談の上、送付願います。

前学期から引き続き在籍している方へ

2023年度第1学期に登録した科目で、通信指導を未提出・不合格だった科目は、今学期に限り通信指導が送付されます。ぜひ答案を提出し、単位認定試験に挑戦してください。

通信指導に合格し、試験のみ不合格だった方には、通信指導は送付されません。今学期に限り科目登録を行わなくても再試験を受験できます。

通信指導の詳細・・・『学生生活の栞』 教養学部：P61～65 大学院：P63～67

学生証の発行について

学生証は所属学習センターにて交付しますので、所属学習センターにて手続きを行ってください（学生証はシステムWAKABAに顔写真を登録した上で発行になります）。

郵送を希望の方は、①返信用封筒（住所・宛名明記・84円切手貼付）、②入学許可書のコピー、または期限が切れた学生証、③顔写真付の身分証明書コピーを同封し、所属学習センターまでお送りください。

各種変更願(変更届)について

氏名や住所、電話番号等に変更がある際は、システムWAKABA、または『学生生活の栞』巻末の様式にて速やかに提出してください。住所変更の場合は、最寄りの郵便局にも転居届を提出してください。

各種変更手続きの詳細は、「学生生活の栞」（教養学部：P82～P85、大学院：P80～P86）をご確認ください。

2023年度第2学期 面接授業科目の追加登録について

追加登録をできる期間は、それぞれの科目の開講日の1週間前までとなります。なお、授業の関係で追加登録を1週間前まで受け付けられない科目もありますのでご了承ください。

※追加登録の手続き方法は、「利用の手引」P27～P28をご確認ください。

※対象者は2023年度第2学期に教養学部在籍する全ての学生（特別聴講生は除く）です。

※感染症や災害の発生等の非常時における対応として、閉講（中止）、Web（Zoom等）授業への変更や受講制限等の措置をとる可能性があります。それらの情報は、学習センター等からのお知らせや放送大学ウェブサイト、システムWAKABAにてお知らせいたしますので、定期的にご確認ください。

※当センター開講の各科目空席数、追加登録受付期限日は、当センター3階の教務掲示板、またはシステムWAKABAで確認いただくか、お電話（019-653-7414）にてお問い合わせください。

※授業日時、開催会場等詳細は、「2023年度第2学期面接授業時間割表」をご覧ください。時間割表をお持ちでない方は、当センターへご請求ください。



～2023年度第1学期 面接授業の様子～



放送授業科目 インターネット配信中！！



放送大学ウェブサイトへアクセスの上、下記のとおり進んでください。
ログインIDは入学許可書に記載されています。初期パスワードがロックされて使用できない場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、岩手学習センター（019-653-7414）、または学生サポートセンター（043-276-5111）へご連絡ください。

放送大学ウェブサイト

①在学生(WAKABA)

②システムWAKABA

③ログイン画面

システムWAKABA

パスワード変更

学生カルテ

変更・異動
手続

教務情報

Web通信指導

Web単位
認定試験

オンライン授業

放送授業のイン
ターネット配信

過去の単位認定試
験問題・解答等

面接授業（第2学
期）のページ

視聴学習室のパソコンもご利用可能です

放送授業は、テレビやラジオから受講できるほかに、パソコンやスマートフォンなどを利用して、システムWAKABAからいつでも視聴することができます。

岩手学習センター3階視聴学習室には、放送授業視聴用のノートパソコンとプリンタ（白黒印刷）を設置しています。放送大学生は自由に利用できますので、ぜひご利用ください。

改めて考える 情報セキュリティ

放送大学岩手学習センター開設30周年記念公開講演会

会場 一関文化センター

一関市大手町2-16 ◇1階 小ホール◇ 定員/30名

参加
無料

要事前
申込み

2024年 1/27(土)

14:00 - 15:30



講師 /

川村 暁 先生

岩手大学情報基盤センター准教授

放送大学客員准教授

専門分野/情報工学

インターネットにつながっている機器は、
常に脅威にさらされています。

安心安全に利用するためには、敵を知り己を知る必要があります。

情報セキュリティについて、脅威動向を踏まえ、
組織・個人の観点から考えてみましょう。

* スマートフォン等お持ちの方はぜひご持参ください。

同日
開催

学生と所長との懇談会

13:00 - 13:45

大学説明会

15:40 - 16:30 * 入退場自由

(大学説明会は、事前申込みは不要です。)

同日
開催

!! マイクロバス
乗車希望学生募集 !!

公開講演会当日、岩手学習センター(9:15出発)
から会場まで、乗車希望の放送大学生【先着10名】
を募集します。バスは往復で乗車できます。

希望する学生は、岩手学習センターまで電話
(019-653-7414)、または来所にてお申し込み
ください。

後援 / 一関市、一関市教育委員会

お申込み、お問い合わせは ☎019-653-7414 まで

※感染症拡大防止のため、やむを得ず中止となる場合がありますので、事前にウェブサイトでご確認ください。

放送大学岩手学習センター 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8(岩手大学構内)
☎019-653-7414 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>



放送大学

参加費：無料
一般の方も参加できます!!

放送大学岩手学習センター 開設30周年記念 2024年2月 公開講演会のご案内

後藤新平と関東大震災 —衛生という観点から



講師／伏見 岳人 先生
東北大学大学院法学研究科教授
(専門分野：日本政治外交史)

本講義では、1923年の関東大震災後の復興計画を立案した政治家・後藤新平について、歴史資料に基づいて議論します。
とくに、後藤の専門である「衛生」という観点を重視し、
幻に終わった国際公衆衛生研究所の設立構想を取り上げます。
そのビジョンを受け継ぐことになった公衆衛生専門家である盛岡出身の野辺地慶三の歴史資料も紹介します。

【日時】2024年2月4日（日） 13：30～15：00

【会場】放送大学岩手学習センター 4階 大講義室

【定員】40名 ※先着順 ※要事前申込

【参加費】無料

【申込・お問い合わせ先】放送大学岩手学習センター（019-653-7414）

大学説明会・相談会を開催します

2024年度第1学期の学生募集が11月26日（日）9：00から始まります。岩手学習センターでは、入学希望の方・ちょっとでも興味のある方に向けて、「大学説明会・個別相談会」を開催いたします。放送大学での学習方法や、学位取得方法等について説明いたしますので、お気軽にご参加ください。
在学生の方も、学習相談等お気軽にお越しください。

★紫波会場★

12/9（土）14：00～15：30
会場：オガール紫波町情報交流館
2階 アトリエスタジオ

★一関会場★

2024年
1/27（土）15：40～16：30
会場：一関文化センター
1階 小ホール

★盛岡会場★

12/2（土）10：30～11：30
会場：放送大学 岩手学習センター
※11：30～個別相談会

2024年
3/3（日）10：30～11：30
会場：放送大学 岩手学習センター
※11：30～個別相談会

※事前のお申込みは不要です。

※ご家族やお知り合いの皆さまへ、ぜひ、ご案内をお願いします!!

よろしく願い
します!!



事務室からのお知らせ②

重要!!

Web単位認定試験のためのパソコン操作体験会について

2023年度第1学期の単位認定試験と同様に、第2学期も自宅等でのWeb受験となります。
それに伴い、岩手学習センターではWeb単位認定試験に向けて、パソコンの「操作体験会」を下記の日程で開催します。お電話等にてご予約の上、開始時間までに会場にお越しください。

注) ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン操作に不安がある等のご事情により、学習センターにてWeb受験を希望される方は必ずご参加ください。なお、ご自宅等にて受験予定の方や、第1学期に操作体験会にご参加いただいた方でも参加可能です。

※学習センターでの受験を希望する方は、「学習センター受験申請書」（印刷教材、学生生活の栞等に同封）に必要事項をご記入の上、申請期間内（10月1日（日）～11月24日（金）《必着》）に放送大学学務部学生課単位認定試験係に郵送してください。

【日時】 1月 6日（土）①13:30～14:30 ②15:00～16:00
1月10日（水）①13:30～14:30 ②15:00～16:00

【会場】 岩手学習センター 4階 実習室
【定員】 各回 8名

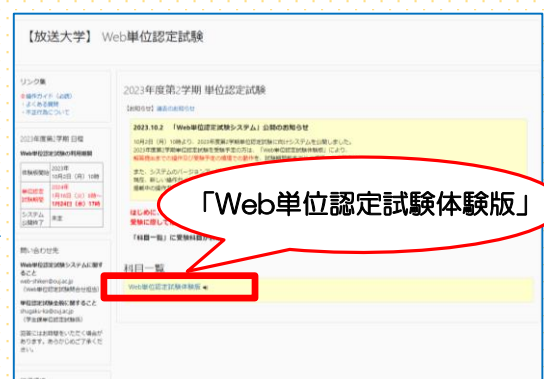
※空きがある場合、複数回ご参加いただいても構いません。

※都合により変更が生じる場合があります。

※上記日程で都合がつかない方は、岩手学習センターまで問い合わせ願います。

現在、「Web単位認定試験体験版」が利用可能です

受験に使用する予定の端末からシステムWAKABAにログインし、2023年度第2学期単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。



システムWAKABA

退任された先生よりご挨拶

2022年4月から、放送大学岩手学習センターの客員教員として勤務されていた松岡和生先生が9月末をもって退任されました。



松岡 和生 先生

10月より盛岡を離れ長崎の地に赴くこととなり、岩手学習センター客員教授を退任することになりました。30年前に岩手大学に赴任以来、放送大学とは何かとご縁があり、客員教員は2度、通算ではかなり長い期間、務めさせていただきました。その間、放送大学の歴代のセンター所長、事務職員の方々、そして世代・職種を問わず数多くの学生の皆さんとお付き合いするなかで、たいへん素晴らしい時間を共有することができ、私自身の教育研究にも大きな力をいただけてまいりました。

30年前、創設時の岩手学習センターは植物園奥の旧盛岡高等農林時代の図書館のなかにあり、なんともメルヘンチックなたたずまいが印象的でした。その後、岩手大の新図書館と併設されましたが、つねに素晴らしいキャンパス環境のなかに本学習センターの学びの場がありました。今後も、この岩手学習センターが学びを通して人とつながり、それぞれの世界を広げるウェルビーイング実現の場であり続けることを願っている次第です。

客員教員のご紹介

10月から新たに1名の先生をお迎えしました



川原 正廣 先生

岩手大学准教授（人文社会科学部）
（専門分野：実験・臨床心理学）

皆様、初めまして。10月から客員教員として着任いたしました川原正廣と申します。私は普段、岩手大学人文社会科学部に在籍しています。私の専門は心理学ですが、具体的には実験・臨床心理学という領域の研究を行っています。心理学の研究には大きく分けて心の状態や行動を実験や調査を通じて科学的に理解することを重視にする基礎研究と、実際のケース検討やインタビュー調査を通じて理論を裏付け、具体的なアプローチを見つける応用・臨床研究に分かれますが、私はこの二つの研究分野を融合し、それぞれの研究領域で得られた結果や知見を橋渡しする研究を行っております。

新たな環境で皆さんとお会いできることをとても嬉しく思っております。教員の立場ではございますが、皆さんと一緒に学びながら共に知識を深めていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

学友会
学習センター
共催！

学生生活に彩を！学生交流会

今学期入学された岩手学習センター所属の学生をはじめ、在学生、西崎所長が一堂に会し、学生同士で情報交換をして交流を深めましょう。今回は電子書籍や日経サイエンスなどジャーナルへのアクセス方法、最近話題のチャットGPT、Bing、Bardといった生成AIを使った学習も話題にします。実際に設定やアクセスしてみたい方はパソコン持参が便利です。

※Wi-Fi利用する場合、岩手学習センター事務室で無線LAN利用手続きを、交流会前日までに済ませてください。申請方法は、「学生生活の栞」（学部：P112～113、大学院：P106～107参照）をご覧ください。

- 日時：11月11日（土）13時30分～15時30分
- 場所：岩手学習センター 4階 会議室
- 定員：15名（先着順）

申込先：岩手学習センター
TEL：019-653-7414

教務スケジュール

休所日 ○ 面接授業 □ 単位認定試験期間

11月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- ◇3日(金) 休所日(文化の日)
 ◇4日(土) 博士全科生2024年度入学者第2次選考(面接試問)
 ◇8日(水) (Web) 通信指導 受付開始<11月29日(水) 17:00まで>
 ◇11日(土) 修士全科生2024年度入学者第2次選考(面接試問)
 または12日(日)
 ◇15日(水) (郵送) 通信指導 受付開始<11月29日(水) 本部必着>
 ◇23日(木) 岩手学習センター開設30周年記念式・記念講演会<岩手学習センター>
 休所日(勤労感謝の日)

11月の面接授業

- 4日(土)・5日(日) 「文化も学ぶフランス語初級」
 「世界経済の現状と課題」
 ●18日(土)・19日(日) 「身近な鋳物と鋳造技術」
 「プログラミングの基礎と機械学習」
 ●11日(土)・12日(日) 「心理学実験1」
 「植物の生活と生物多様性」
 ●25日(土)・26日(日) 「植物改良に挑む」
 「日本の産業革命：江戸から明治へ」

<小野田ゼミ>

- 1日(水)
 8日(水)



12月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- ◇2日(土) 大学説明会<岩手学習センター>
 ◇9日(土) 大学説明会<オガール紫波町情報交流館>
 ◇18日(月) 修士論文提出期限(修士全科生2年次)
 ◇中旬 入学時既修得単位認定通知送付(全科履修生対象者)
 ◇28日(木)～ 休所日
 31日(日)

12月の面接授業

- 2日(土)・3日(日) 「中国語入門」
 「現代ロシアの文化」
 ●16日(土)・17日(日) 「疫学：病気の原因と予防法を探る」
 「情報探索と情報メディア史」
 ●9日(土)・10日(日) 「働く人々の健康をまもる」
 ●23日(土)・24日(日) 「人権と教育」



1月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ◇1日(月)～ 休所日
 4日(木)
 ◇6日(土)・ 10日(水) パソコン操作体験会(Web単位認定試験用)
 ◇上旬 通信指導添削結果送付
 単位認定試験受験票送付
 ◇13日(土)・ 14日(日) 休所日(大学入学共通テスト)
 ◇中旬 次学期科目登録申請要項送付 ※次学期も学籍がある学生
 Web単位認定試験期間
 ※自宅等からインターネットを通じて、Web単位認定試験
 システムにアクセス。期間内に問題閲覧・解答提出。
 ◇16日(火) 9時～ 24日(水) 17時
 ◇27日(土) 公開講演会及び懇談会・大学説明会(一関文化センター)
 ※公開講演会のため休所いたします



新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。在学生の皆さまは新学期を迎え、新たにスタートされたことと思います。さて、11月からは通信指導の提出が始まります。Webであれば11月8日(水) 10:00より通信指導の提出が可能となります。この機会にWebによる通信指導の提出をぜひご活用ください。(金野)